

JPIC NEWSLETTER

通巻 229 号

2022 年 1 月 7 日

JPIC理事長 年頭所感

新年明けましておめでとうございます。
本年が皆様にとりまして、実り多き一年となりますよう、心より祈念いたします。

さて、昨年7月1日にJPIC理事長に就任し、新体制がスタートいたしました。私はかねてからずっと、出版業界は「議論」をすることによって「業界の総意」を醸成する機会が少ないと感じていました。

そこで就任直後に理事懇談会を行い、JPIC内に業界の総意を醸成する場として、業界横断型の検討体制を新たに構築する認識を共有しました。

そして、その構築のため、全国の書店様に経営課題のアンケートとヒアリングを実施し、持ち上がった経営課題を解決するために、有志書店様を中心に、取次会社様や出版社様、有識者等の第三者を交えた特別委員会を設置することにいたしました。

その特別委員会のキックオフミーティングを昨年12月に開催しました。ご参加いただいたメンバーの方々には非常に明確な問題意識をお持ちで、モチベーションも高く、大変充実した議論となりました。その分、この特別委員会の座長としての責任も改めて感じたわけですが、本当に「ここから業界が変わっていく」という感触を、強く持つことが出来ました。

まだ始まったばかりで、これから形にしていかなければいけないのですが、何かそこには「希望」のようなものを見ることが出来ました。

このように私たちJPICは、読書推進事業を継続・拡大しながら、さらに業界の全体最適を実現するために、明確なビジョンを持ち、しっかりと調査・研究に裏打ちされた、発信力・実行力を発揮して、業界唯一の横断型組織として、その役割を全うして参る所存です。

2022年、新たな一歩を踏み出したJPICを宜しく
お願い申し上げます。

一般財団法人 出版文化産業振興財団 近藤 敏貴

「上野の森 親子ブックフェスタ2022」 出展者募集開始

2000年の「子ども読書年」にスタートし、拡充開催を重ねてきた当フェスタは、コロナの影響を受け、2年間上野公園の会場での開催を見送ってまいりました。

そのような中、大きな催しのコロナ対策も確立され、様々なイベントも開催されている状況ですので、21回目の開催となる2022年度は、企画内容もパワーアップして上野公園でのリアル開催を目指し準備を進めています。



「上野の森ブックフェスタ2019」 出版社テントの様子

主催	子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会、一般財団法人出版文化産業振興財団 主催三団体のもと、運営委員会を組織。
期日	2022年5月3日(火・祝)～5日(木・祝)
会場	台東区・上野恩賜公園 中央噴水池周辺ならびに周辺施設
参加者	予測：屋外来場者 約2万人、講演会 約600名 (コロナの影響を鑑みて)
事業内容	(ア) 子どもブックフェスティバル 児童書出版社の出展による読者謝恩価格販売 親子ブックフェスタ記念の謝恩図書カードの制作を検討 (イ) SDGsをメインテーマとし、多業種とのコラボを実現(関連本コーナー展開) 出展社による作家のサイン会、読者交流イベント、協賛社によるデモンストレーション
講演会	文字・活字文化推進機構ほか、多くの関係団体と連携した講演会を開催予定 (会場:東京都美術館 国際子ども図書館 等)

詳しい実施概要や出展申し込みなどは、下記JPICホームページからご確認下さい。

ONLINE シンポジウム

「教育の急激なデジタル化の問題を考える」
1月末までYouTubeにて無料公開中です。
QRコードより是非ご視聴ください。



NEWSについてのお問合せや詳細資料
ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス：<https://www.jpic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します！